

てんけんくんが行く!!

牛乳配達は安全10カ条だモオウ

～タカナシ乳業(株)・タカナシ販売(株) 編～



業界のマスコットキャラクター「てんけんくん」がさまざまな場所へ突撃取材を行うシリーズ「てんけんくんが行く」の第7弾。

「タカナシ乳業株式会社」・「タカナシ販売株式会社」の車両管理を行っている総務人事部車両センター佐藤 知さんにてんけんくんが突撃！業界でも稀有な安全教育の徹底に大感激！

☆

虫唄う夏の夜、花火の明かりが、暑さにうなだれた「てんけんくん」の影を道に浮かび上がらせる。その儂い灯火に映し出される横顔。一息おいて、花火音が虫を驚かせ、辺りを静寂が包む。

「はあ…のど、かわいたなあ…」

ふと、遠くに牛乳配達車両のハザードがぼよんと蛍の様に浮かび上がっていることに気がつく。「牛乳の配達…か！」点検整備の「におい」を嗅ぎ付け、背筋が伸びるてんけんくん。

虫が再び唄いはじめ、次の花火が辺りを照らしたとき、そこにてんけんくんの姿はなかった…。

☆

タカナシ乳業の本社におじゃましててんけんくん。さっそく、佐藤さんにお話を伺った。

てんけんくん：わあ！キレイな配達車ばかりですね！キレイといえば、この本社工場にはバラ園があり、本当に素敵ですね。

佐藤さん：ありがとう、てんけんくん。私達食品を扱う者にとって、配達車を清潔に保つことは最低限のマナーだと考えております。誰も汚れた車で配達する食品メーカーのものを食べたい！とは思わないですからね（笑）。バラの花はタカナシ乳業のシンボルでもあり、「慈しみ育む」という当社の理念そのものです。この「心」をマークに、商品に、そして社員に託しております。商品をお届けする我々流通部門は「おいしさ」や「品質保持」を追求す



安全運転10カ条

1. 駐車時にはサイドブレーキを二度引き、ギアを入れ、カギをかける。
2. 走行速度は、制限速度を遵守し、道路状況に合わせた走行を行う。
3. 車間距離は2秒以上あけ、停車時には前車の手前に路面が見える位置で停止する。
4. 発進の際には、前車が動いたのを確認してから発進する。
5. バックの際には、後方を自分の目で確認してから行う。
6. カーブ走行では減速（制限速度以下）してから入る。
7. 信号のない交差点では、必ず徐行速度で入り、安全確認してから次の行動に移る。
8. 信号のある交差点には必ず減速して進入する。
9. 右折の場合は、30m前で合図を出し、対向車が通り過ぎてから右折する。
10. 左折の場合は、30m前で合図を出し、交差点に近づく手前から歩行者や二輪車などを確認する。また、左折する前にミラーで左後方を充分に安全確認する。

るという任務を背負っています。ドライバー教育と車両管理は特に気をつけています。

てんけんくん：なるほど！具体的にはどのようなことをしているのですか？

佐藤さん：運転者教育や安全運転コンクール、ビデオによる安全運転指導、表彰・罰則制度、バックカメラやタコビット(写真)の装備といった事故を未然に防ぐ対策を行っております。特に「安全運転10カ条」(表参照)の朝礼唱和、社内掲示を通じた徹底が確実に事故防止につながっていると自負しております。また、私自身も、職員の添乗指導を積極的に行い、優良なプロドライバーの育成努力も忘れて



「タコビット」。スピード、急発進・停止、急カーブを音声で警告してくれる。さらに、ドライブレコーダーの機能も持っているスーパー教官だ。



佐藤 知さんと一緒にLPガス車の点検だ！LPガス車のいち早い導入、タカナシ乳業はISO14001を取得するなど、環境保全意識が高い。

はいません。

てんけんくん：これはスゴイ！全てのドライバーがこれを守れば事故は激減しますね！

佐藤さん：この10カ条は基本的なことですが、意外と守れていない方もいらっしゃるのではないのでしょうか。運転に余裕を持って安全確認を徹底する、これは全ドライバー共通の常識です。その上で「馴れ」や「慢心」を戒め、自己コントロールを行うことができこそ「プロドライバー」です。会社としても事故やトラブルを防ぐことは「修理費」や「時間」の無駄をなくす、といった面だけでなく、「社会的迷惑」や「お客様への迷惑」の防止にもつながります。

てんけんくん：なるほど、その心意気、カッコイイですね！

佐藤さん：もちろん自動車の点検整備にも余念はありません。安全運転はドライバーの意識ときちんと保守管理された自動車によって支えられるものと考えております。私どもの場合、毎週「仕様点検カード」を使って車両の状態をチェックします。さらに月に一度、自動車販売店による「巡回点検」を受けています。以前は配送車故障による経費や時間のロスがありましたが、定期的な点検整備をきちんと行うようになってからはそういったトラブルがなくなり、時間と費用の両面で企業利益向上に成功しております。

てんけんくん：え？点検整備が、運搬時間と費用削減に貢献しているんですか？

佐藤さん：私のように、多くの車両を管理する立場になると維持管理費、すなわち「コスト」に目がいくようになります。以前は車両寿命が6年程でしたが、現在ではこまめな点検整備により10年以上もつようになりました。長期スパンで考えると車両購入費が5分の3で済みます。この効果は絶大で、数億円のコスト削減を達成しました。昨年から東京都等の条例により環境適合車の導入を推進しております。点検整備によって車両購入費、任意保険料率、燃料費、修理費など関係経費に留まらず、二酸化炭素の削減など、環境にも貢献できます。そして何より安全という安堵感がドライバーを支えるのです。

てんけんくん：なるほど！長い目で見ると、点検整備が「安全」だけじゃなくて、「コスト削減」にもなり、そして「環境問題への解答」にもなるんだ！すごい！すごいよ点検整備！よ～し、もっとみんなに点検整備の素晴らしさを広めなきゃ！



佐藤 知さんとガッチリ握手！

「てんけんくん」の好奇心は止まらない。明日はどこに突撃するのか……(続く)

取材協力：タカナシ乳業株式会社



寒さに弱いてんけんくん、冷蔵室へお邪魔！

◎てんけんくん、お腹が空いたのかな？
おいしそうな乳製品にクラクラ！